

飯山市辺地対策総合整備計画

令和3年度～令和5年度

令和3年3月

飯山市

飯山市の概要

飯山市は長野県の北部に位置し、千曲川沖積地に広がる飯山盆地を中心に、西に関田山脈、東に三国山脈が走る南北に長い地形をしており、これら山脈の影響もあり、日本でも有数の豪雪地帯である。

古くは山国信州と日本海を結ぶ交通の要所(現 富倉辺地など)として栄えたが、飯山を経由しない信越線の開通により、徐々に物流拠点としての機能を失っていった。

近年は恵まれた自然環境を活かしたまちづくりを進めており、岡山上段辺地にある「なべくら高原 森の家」を拠点に進めているグリーンツーリズム事業の推進や信越トレイル(長野・新潟両県にまたがる関田山脈に全長80kmにも及ぶ国内有数の本格的ロングトレイル)等の観光資源の積極的な活用により、多くの人を訪れている。

また、平成27年3月に開業した北陸新幹線飯山駅を中心とした半径20km圏内の市町村及び関連団体により「信越9市町村広域観光連携会議」を組織し、「千年風土豊穡の地・信越自然郷」をブランドコンセプトとして、広域的な観光地域ブランドづくりを進めているところである。

【主な財政指標】

(単位:%)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
公債費比率	6.8	6.4	9.1
経常収支比率	92.6	91.9	91.4
財政力指数	0.36	0.37	0.37
起債制限比率	5.0	5.2	5.6

飯山市辺地対策事業の実施状況及び今後の整備方針

1 辺地の状況

辺地名	人口 (人)	面積 (km ²)	辺地度 点数	辺地対策事業債 (百万円)					前計画時の 辺地名
				平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和元 年度	令和 2年度	
まだらお 斑尾辺地	325	20.0	154	3.2	21.6				斑尾辺地
とみくら 富倉辺地	90	18.5	264	20.7					富倉辺地
いちやま 一山辺地	332	21.0	132						一山辺地
おかやまうわだん 岡山上段辺地	81	16.9	131		40.4				岡山上段辺地
おかやましただん 岡山下段辺地	197	22.0	151			24.9			岡山下段辺地
くわながわ 桑名川辺地	249	2.2	122	—	—		43.0		桑名川辺地
計 6辺地	1,274	100.6	954	23.9	62.0	24.9	43.0		

2 これまでの辺地対策事業の実施状況

(1) 前の計画期間中に行った辺地対策事業の実施状況

除雪機械を整備した。

(2) 前の計画期間中に行った事業の成果

除雪機械の整備により、辺地における交通の確保と住民生活の向上が図られた。

3 今後の辺地対策の考え方及び整備方針

(1) 辺地対策の考え方

本市は市域が南北 25.2km、東西 23.1km と広いため、交通条件等の面で他地区との格差が大きいので、引き続き辺地対策を進めていく。

(2) 整備方針

交通条件（特に冬期間の交通確保）及び生活環境等の向上については今後とも計画的な整備が必要であるので、これらを重点的に整備していく。

総合整備計画書

長野県 飯山市 ^{まだらお}斑尾辺地

辺地の人口 325 人 : 面積 20.0 km²

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 斑尾、分道、堂平、字赤畑及び楯ノ平を除く西山、沓津、屋敷、大川、硫黄
- (2) 地域の中心の位置 字中田
- (3) 辺地度点数 154 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は市中心部から西の県境山間部に位置し、冬期間は積雪 3 m を超す豪雪地域である。また、本辺地内にある斑尾高原は、斑尾高原スキー場及び多数の宿泊施設を有し、冬期間を中心に都会から多くの観光客が訪れる観光地でもある。

当該地域は、生活道路の老朽化が著しく、緊急かつ計画的な修繕が必要であることから、橋梁法定点検結果に基づく、橋梁修繕工事及び経年劣化や除雪作業等により破損が見られる市道の舗装修繕工事を実施し、住民や観光客の安全と安心の確保を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予 定 額
			特定財源	一般財源	
橋りょう 整備	飯山市	6,500	3,822	2,678	2,600
市道舗装 修繕	飯山市	1,750	0	1,750	1,700
合計		8,250	3,822	4,428	4,300

総合整備計画書

長野県 飯山市 ^{とみくら} 富倉辺地

辺地の人口 90 人 : 面積 18.5 km²

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 中谷、滝ノ脇、倉本、濁池、涌井、堰口、関屋、大平
- (2) 地域の中心の位置 字一ノ瀬
- (3) 辺地度点数 264 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、市中心部から西の県境山間部に位置する積雪 3 m を超す豪雪地域である。また、高齢化率が 70% を超える集落も抱える市内でも特に高齢化の進行が著しい地域でもある。

当該地域は、集落内の道路幅員が狭く、冬期間の道路交通機能の確保は地域住民が安全・安心な生活を送る上で不可欠なものであることから、除雪作業効率の向上のため、老朽化した除雪機械に替わる除雪機械 1 台を整備することにより生活環境の向上を図る。

また、生活道路の老朽化が著しく、緊急かつ計画的な修繕が必要であることから、橋梁法定点検結果に基づく、橋梁修繕工事を実施し、住民の安全と安心の確保を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
除雪機械 整備	飯山市	18,000	4,356	13,644	13,600
橋りょう 整備	飯山市	31,000	18,228	12,772	12,600
合計		49,000	22,584	26,416	26,200

総合整備計画書

長野県 飯山市 ^{いちやま}一山辺地

辺地の人口 332 人 : 面積 21.0 km²

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 下境、大久保、中外、温井、土橋、天神原、横川
- (2) 地域の中心の位置 字舞台
- (3) 辺地度点数 132 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、市中心部から北の県境山間部に位置し、積雪 3 m を超す豪雪地域であり、また、高齢化の進行が著しい集落を多く抱える地域でもある。

当該地域は、生活道路の老朽化が著しく、緊急かつ計画的な修繕が必要であることから、橋梁法定点検結果に基づく、橋梁修繕工事を実施し、住民の安全と安心の確保を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予 定 額
			特定財源	一般財源	
橋りょう 整備	飯山市	17,500	10,290	7,210	7,100
合計		17,500	10,290	7,210	7,100

総合整備計画書

長野県 飯山市 おかやまうわだん 岡山上段辺地

辺地の人口 81 人 : 面積 16.9 km²

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 羽広山、土倉、柄山
- (2) 地域の中心の位置 字日焼
- (3) 辺地度数 131 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、市中心部から最北の県境山間部に位置し、冬期間は積雪 3 m を超す豪雪地域である。また、当該地域内の集落の多くは高齢者が半数を超えている状況にある。

当該地域は、集落内の道路幅員が狭く、冬期間の道路交通機能の確保は地域住民が安全・安心な生活を送る上で不可欠なものであることから、除雪作業効率の向上のため、老朽化した除雪機械に替わる除雪機械 1 台を整備することにより生活環境の向上を図る。

また、生活道路の経年劣化や除雪作業等により破損が見られる市道の舗装修繕工事を実施するほか、ガードケーブル転落防護柵の経年劣化による破損が見られる交通安全施設の修繕工事を実施し、住民の安全と安心の確保を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
除雪機械 整備	飯山市	49,300	11,930	37,370	37,300
市道舗装 修繕	飯山市	6,300	0	6,300	6,300
交通安全 施設整備	飯山市	8,500	0	8,500	8,500
合計		64,100	11,930	52,170	52,100

総合整備計画書

長野県 飯山市 おかやましただん 岡山下段辺地

辺地の人口 197 人 : 面積 22.0 km²

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 西大滝、藤沢
- (2) 地域の中心の位置 字榎桃ノ木
- (3) 辺地度数 151 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、市中心部から最北の県境山間部に位置し、冬期間は積雪 3 m を超す豪雪地域であり、また、高齢者が半数を超える集落を抱えている地域でもある。

当該地域は、消防機関から遠く、火災発生時等における初動体制の整備は急務であることから、円滑な消防活動を推進するため老朽化した消防施設等を更新することにより、地域の防災力の向上を図る。

また、集落内の道路幅員が狭く、冬期間の道路交通機能の確保は地域住民が安全・安心な生活を送る上で不可欠なものであることから、除雪作業効率の向上のため、老朽化した除雪機械に替わる大型除雪機械 1 台を整備することにより、生活環境の向上を図る。

生活道路の老朽化が著しく、緊急かつ計画的な修繕が必要であることから、橋梁法定点検結果に基づく、橋梁修繕工事を実施し、住民の安全と安心の確保を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
消防防災 施設整備	飯山市	7,932	0	7,932	7,800
除雪機械 整備	飯山市	49,300	11,930	37,370	37,300
橋りょう 整備	飯山市	11,500	6,762	4,738	4,600
合計		68,732	18,692	50,040	49,700

総合整備計画書

長野県 飯山市 ^{くわながわ} 桑名川辺地

辺地の人口 249 人 : 面積 2.2 km²

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 和水、新屋、名立、馬場
- (2) 地域の中心の位置 字くね添
- (3) 辺地度数 122 点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本辺地は、市中心部から最北の県境山間部に位置し、冬期間は積雪 3 m を超す豪雪地域であり、また、当該地域内の集落の多くは高齢者が半数を超えている状況にある。

当該地域は、生活道路の老朽化が著しく、経年劣化や除雪作業等により破損が見られる市道の舗装修繕工事を実施し、住民や観光客の安全と安心の確保を図る。

3 公共的施設の整備計画

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間

(単位:千円)

施設名	区分 事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
市道舗装 修繕	飯山市	875	0	875	800
合計		875	0	875	800